



# 文化の華の咲き薫る

平戸市立生月中学校 学校だより 第7号 (令和4年7月) 文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

#### 「第7波」到来! 県内でも感染が急拡大!! ~ 基本的な感染防止対策の徹底を ~

新型コロナウイルス感染症については、感染力がより強いと言われるオミクロン株の変異系統「BA.5」の全国的な流行により、県内の感染者も急拡大し、また、感染経路も、家庭内や学校等が大きな割合を占める状況になっています。一昨日、県の感染段階の目安が「レベル2-I」へ引き上げられ、警戒警報が発令されました。

生徒の皆さんや保護者の皆様には、これまで同様、こまめな手洗い・手指の消毒やマスクの着用、「三つの密」の回避などの基本的な感染防止対策の徹底をお願い致します。また、熱中症対策との兼ね合いで、いつ・どこでマスクを着用するかしないかを適切に判断するなど、『自分自身で考え、正しく判断し、適切に行動する』ことが、より一層求められる状況です。学校・家庭・地域、みんなで力を合わせて、「コロナ禍」を乗り切りましょう。

なお、万一、身近に感染者が出た場合にも、冷静に対応するとともに、決して差別や誹謗中傷することなく、 感染した方やそのご家族などの気持ちを思いやり、温かい眼差しを向けることもお願い致します。

### 令和4年度『長崎っ子の心を見つめる教育週間』 ~ 「学校開放」が行われました ~

6月27日(月)から7月1日(金)まで、今年度の「長崎っ子の心を見つめる教育週間(学校開放)」を行いました。長崎県では、平成16年からこの教育週間が開始され、すべての公立学校で教育活動の公開が行われ、学校と保護者や地域住民が連携し、「地域の子どもは地域ではぐくむ」という気運を高めるとともに、"いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成"を目指しています。生月中学校でも、期間中、「命の講話」、「救命救急法講習」、「命に関する道徳の授業」、「学年懇談会」をはじめ、通常授業の公開を行いました。

今年度も、コロナ禍のため、昨年同様、地域の方々にはご案内できませんでしたが、期間中、学校支援委員会の委員さんや保護者の皆様に、多数、ご来校いただき、本当にありがとうございました。









#### 「A・B・C計画」発動! ~ 生徒会「全校レクリエーション」が行われました ~

7月6日 (水)、生徒会主催の「全校レクリエーション」が実施されました。この取組は、今年度の生徒会活動方針の一つである「A・B・C(A:Active  $\rightarrow$  活発な活動、B:Blieve  $\rightarrow$  仲間を信じる、C:Challenge  $\rightarrow$  挑戦)計画を実施する」に基づき、生徒会本部の企画・運営で実施されました。

この取組を通じて、生徒総会で可決された『SDGs No.10「お互いを尊重し合う」集団を目指す』ことができたのではないかと思います。生徒会本部の皆さん、たいへんお疲れ様でした。そして、ありがとう!!









## 毎週、木曜日は「メディコンデー」! ~ 令和4年度「生月中メディコンチャレンジ」~

今年度の「メディアコントロールチャレンジ(メディコン)」が、6月30日(木)からスタートしています。

昨年度から、家族で話し合って決めた「ルールを守る」という、メディアを『コントロールする』ことを重視して取り組んでいます。生徒の皆さんが、メディアと上手につき合い、将来にわたって健康な生活を送ることができるための「自己管理能力」を身に付けてくれることを願っています。また、ラインやインスタグラムなどのSNSは適切に使用し、自分も相手・他人も、不愉快な思いをすることが無いよう、細心の注意を払って使用してほしいと思います。

